

国際博物館会議 京都大会



# ICOM(国際博物館会議)京都大会2019

## 寄附金趣意書

ICOM(国際博物館会議)京都大会2019

組織委員会

## ICOM（国際博物館会議）京都大会2019寄附金

### ご挨拶

ICOM（国際博物館会議）が3年ごとに開催する世界大会の第25回が2019年9月に京都市で開催されます。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの前年に、世界の博物館・美術館（以下 博物館という）関係者が一同に集うICOM京都大会が開催されることは、単に博物館のみならず、日本の優れた文化芸術を広く世界に発信するとともに、来日する多くの観光客が日本の歴史や文化に親しみ、博物館のプログラム等をとおして多彩な日本文化や創造的なアートを体感してもらえる、またとない機会です。

日本は全国に約5,700を数える博物館が存在するといわれ、それぞれが特色ある文化資源を有する世界でも有数の博物館大国ですが、その運営は財政や人材不足といった課題を抱えており、ICOM京都大会の開催は、こうした日本全体の博物館にとっても、それぞれの施設の活性化を図り、未来志向の博物館の役割を示す絶好の機会と言えます。

このように、博物館を核とするこの世界大会の機会を捉え、開催地京都をはじめとする各地での観光連動文化イベントとともに、全国の博物館の活性化と振興発展を柱として、ICOM京都大会を成功に導くことは、今後日本の文化芸術立国としての基礎を強固なものとするのみならず、未来志向の博物館の役割を最大限に活用した地域振興を促進し、地域創生にも大きく寄与するものと確信しています。

開催にあたり、大会運営費、ならびに自費での参加が困難な諸国の会員への支援を目的として、関係者をはじめとする皆さまに広く寄附金のお願いを申し上げますことといたしました。つきましては、その趣旨にご賛同をいただき、ご支援を頂戴することができればこれに卓るものはございません。何卒、格別のご高配を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ICOM（国際博物館会議）京都大会2019

組織委員長 佐々木 丞平

## ＜寄附金募集要項＞

1. 寄附金名称：ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019 寄附金
2. 目 標 額：1億円
3. 募集期間：2017年12月1日～2020年3月31日
4. 使 途：大会運営費のほか、途上国からの大会参加者の参加登録費および渡航費の補助等
5. 金 額：個人：1口1万円以上  
法人/団体：1口10万円以上
6. 申込・送金：  
＜銀行振込＞  
別紙1(個人用)、または別紙2(法人・団体用)をご提出のうえ、つぎの口座にお振り込みください。誠に恐縮ですが、手数料はご負担ください。  
三井住友銀行 上野支店  
公益財団法人日本博物館協会 ICOM京都大会2019組織委員会口  
委員長 佐々木丞平  
ザイ)ニホンハクブツカンキョウカイ イコムキョウトタイカイ  
ニセンジュウキョウソシキイインカイグチ イインチョウ ササキジョウヘイ  
普通預金 No. 8426417  
＜クレジットカード＞  
本大会 HP の「寄附のご案内」<<http://icom-kyoto-2019.org/jp/how-to-donator.html>>  
の「クレジットカード」の「申込フォーム」からお手続きください。
7. 税制上の取り扱い：本大会の主催者のひとつである日本博物館協会は「公益財団法人」として認定されており、特定公益増進法人への特定寄附金として、所得税法第78条および法人税法第37条第4項に規定される寄附金控除の対象となります。また、東京都条例指定寄附金として、東京都の個人住民税の税額控除を申告することができます。
8. 問 合 せ 先：公益財団法人日本博物館協会事務局  
110-0007 東京都台東区上野公園 12-52  
電話：03-5832-9108 ファックス：03-5382-9109  
e-mail: icom@j-muse.or.jp
9. そ の 他：・ご芳名を会場ならびに実施報告書に掲示・掲載させていただきます。  
・ご寄附の金額に応じて大会関連のご優待をさせていただきます。

以 上

## <ICOM(国際博物館会議)について>

ICOM(The International Council of Museums: 国際博物館会議)は、世界の博物館の進歩発展を目的とする唯一最大の世界的博物館の専門組織であり、歴史や美術、考古学、民俗、科学、技術、自然史などの博物館関係者の世界的な集まりです。また、1946年に創設されたICOMは、UNESCOと公式な協力関係を結んでいる非政府団体(NGO)であり、国連の経済社会委員会の顧問としての役割を果たしています。

2017年6月現在、加盟国は141の国と地域に37,000人以上の会員を持ち、本部はパリに置かれています。

ICOMの会員は加盟各国毎で構成する国別の国内委員会(National Committee)と、専門分野の国際委員会(International Committee)に所属することができ、現在、30の国際委員会が独自の活動を展開しています。

ICOMの主要ミッションは、①文化財の不法輸出入の防止、②リスク・マネジメント、③文化と知識の普及促進、④有形・無形遺産の保護の4つであり、これらのミッションを遂行するために、専門委員会(Technical Committee)として倫理委員会(Ethics Committee)や災害救援タスクフォース(Disaster Relief Task Force)等が常置機関として置かれています。

なお、2015年11月に開催されたUNESCOの総会において、55年ぶりとなる博物館に関する勧告が採択されましたが、今後の人類の未来に対する博物館の重要性を見据えた本勧告の作成にもICOMが大きな役割を果たしました。

日本ではICOM日本委員会が1951年に設立され、公益財団法人日本博物館協会に事務局を置き、現在、青木 保 国立新美術館館長が委員長を務め、37 団体・280 名の会員が国内外で活動しています。

## ＜ICOM(国際博物館会議)京都大会2019について＞

- 大会名 第25回 ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019  
(25th ICOM General Conference Kyoto 2019)
- 主催 ICOM、ICOM 日本委員会、ICOM 京都大会 2019 組織委員会、  
日本学術会議(予定)
- 目的 博物館に関する分野の専門家が一堂に会し、設定されたテーマのもとで  
議論を行ない、交流を図ることで、博物館学の発展を促し、国際社会およ  
び地域社会における文化の保存と発展に寄与する
- テーマ Museums as Cultural Hubs: The Future of Tradition  
文化をつなぐミュージアムー伝統を未来へー
- 期間 2019年9月1日(日)～9月7日(土)(7日間)
- 主会場 国立京都国際会館
- 参加者数 141カ国/地域・3,000人(国外:2,000人、国内:1,000人)

### プログラム(概要)

会議日程	午前	午後	夜
9月1日(日)	諮問協議会	受付開始、国内・国際委員長会議	
9月2日(月)	開会式、基調講演、展示	各委員会等、展示	開会パーティ
9月3日(火)	基調講演、全体会合、展示、	各委員会等、展示、	ソーシャルイベント
9月4日(水)	基調講演、全体会合、展示	各委員会等、展示、	ソーシャルイベント
9月5日(木)	オフサイトミーティング	オフサイトミーティング	ソーシャルイベント
9月6日(金)	エクスカージョン	エクスカージョン	
9月7日(土)	全体総会	諮問協議会	閉会式・パーティ

### ＜過去の開催概要＞

開催年	開催地	参加国数	参加者数	うち日本	備考
1948年(第1回)	フランス(パリ)	14	不明	0	
2004年(第20回)	韓国(ソウル)	100	1,400	68	アジア初開催
2007年(第21回)	オーストリア(ウィーン)	117	2,631	18	
2010年(第22回)	中国(上海)	122	3,600	60	アジア2度目の開催
2013年(第23回)	ブラジル(リオ)	103	2,000	30	
2016年(第24回)	イタリア(ミラノ)	129	3,433	124	
2019年(第25回)	日本(京都)	(130)	(3,000)	(1,000)	日本初開催

**ICOM(世界博物館会議)京都大会2019  
組織委員会役員名簿**

	氏 名	現 職
委員長	佐々木 丞平	京都国立博物館長
副委員長	青木 保	国立新美術館長
副委員長	銭谷 眞美	東京国立博物館長
会計監事	久留島 浩	国立歴史民俗博物館長
会計監事	柳原 正樹	京都国立近代美術館長
	青柳 正規	前文化庁長官
	有馬 頼底	京都仏教会理事長
	安藤 忠雄	安藤忠雄建築研究所
	安藤 裕康	国際交流基金理事長
	石澤 良昭	上智大学アジア人材養成研究センター所長
	岩科 司	日本植物園協会長
	大原 謙一郎	大原美術館名誉館長
	門川 大作	京都市長
	川端 和明	文部科学省国際統括官
	木下 博夫	国立京都国際会館長
	小松 弥生	埼玉県教育委員会教育長
	近藤 誠一	京都市芸術文化協会理事長
	酒井 忠康	世田谷美術館長
	佐藤 禎一	東京国立博物館名誉館長
	千 玄室	裏千家第15代前家元、ユネスコ親善大使
	高階 秀爾	西洋美術振興財団理事長
	立石 義雄	京都商工会議所会頭
	建畠 哲	埼玉県立近代美術館長
	田中 恆清	京都府神社庁長
	常磐 豊	文部科学省生涯学習政策局長
	徳川 義崇	徳川美術館長
	長尾 真	京都市音楽芸術文化振興財団理事長
	南條 史生	森美術館館長
	西脇 隆俊	京都府知事
	林 良博	国立科学博物館長
	福田 豊	日本動物園水族館協会長
	蓑 豊	兵庫県立美術館長
	宮川 学	外務省国際文化交流審議官
	宮田 亮平	文化庁長官
	村田 純一	京都文化交流コンベンションビューロー理事長
	山極 壽一	京都大学総長
	吉田 憲司	国立民族学博物館長
	鷲田 清一	京都市立芸術大学長

＜収 支 予 算 表＞

収 入	千円
参加登録費	100,000
展示会出展料	37,500
補助金・寄附等	210,000
協賛等	43,000
その他	5,000
計	395,500

支 出	千円
会場・機器使用料	86,500
参加登録システム料	21,000
設備・物品費	13,000
人件費	30,000
広報・宣伝費	59,000
プログラム費	29,500
交通費・宿泊費	85,000
管理費	27,000
雑費	1,500
消費税	28,000
予備費	15,000
計	395,500

ICOM(国際博物館会議)京都大会2019寄附金申込書(個人用)

年 月 日

公益財団法人日本博物館協会 御中

住 所 〒

氏 名

(ヨミガナ)

電 話

e-mail

標記寄附金の趣旨に賛同し、寄附金募集要項を了承のうえ、下記のとおり申し込みます。

記

金 額: \_\_\_\_\_ 万円

寄附者芳名録(氏名のみ)への掲載の可否  可  不可

以 上

<通 信 欄>

<送付先> 110-0007 東京都台東区上野公園 12-52 公益財団法人日本博物館協会

e-mail: icom@j-muse.or.jp fax: 03-5832-9109



ICOM(国際博物館会議)京都大会2019寄附金申込書 (法人・団体用)

年 月 日

公益財団法人日本博物館協会 御中

住 所 〒

法人/団体名

代表者名

印

標記寄附金の趣旨に賛同し、寄附金募集要項を了承のうえ、下記のとおり申し込みます。

記

金 額: \_\_\_\_\_ 万円

寄附者芳名録(法人/団体名のみ)への掲載可否  可  不可

法人/団体名:

(ヨミガナ):

(英 文):

担当者氏名:

部署・役職:

連絡住所: 〒

電話/FAX:

e - m a i l:

以 上

<通信欄>

<送付先> 110-0007 東京都台東区上野公園 12-52 公益財団法人日本博物館協会

e-mail: icom@j-muse.or.jp fax: 03-5832-9109

**ICOM京都大会2019寄附金趣意書**

問 合 せ 先 : 公益財団法人日本博物館協会事務局  
110-0007 東京都台東区上野公園 12-52  
電話:03-5832-9108 ファックス:03-5382-9109  
e-mail:icom@j-muse.or.jp

(2018.6.1 改訂)